

## 第38回全国クラブハンドボール選手権大会西地区大会 大会実施要項

- 1 主 催 (公財) 日本ハンドボール協会 全日本社会人ハンドボール連盟
- 2 主 管 岡山県ハンドボール協会
- 3 後 援 中国ハンドボール協会、岡山県、(公財) 岡山県体育協会、山陽新聞社
- 4 期 日 平成30年 7月 7日(土)、8(日) \*諸会議7月6日(金)
- 5 会 場 岡山県総合グラウンド体育館(ジップアリーナ岡山)  
〒700-0012 岡山県岡山市北区いずみ町2-1-3 TEL 086-235-3944
- 6 種 別 男子の部・女子の部
- 7 競技規則 平成30年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による
- 8 競技方法 男女とも予選リーグを行い、決勝トーナメント方式
  - (1) 試合数を各チーム最低3試合確保するため、予選リーグ戦を行う。
  - (2) リーグ戦の順位決定について
    - ①ポイント方式とし、勝ち点3点、引き分け1点、負け0点とする。  
ポイント数の多いチームが上位となる。
    - ②同点のチームが2チーム以上の場合、次の順番で順位を決定する。
      - (a) 得失点差が多いチームが上位
      - (b) 得点の多いチームが上位
      - (c) チーム間の対戦結果で勝ちチームが上位
      - (d) 抽選
  - (3) 決勝トーナメント戦について(同点の場合)
    - ①同点の場合の延長戦は、準決勝戦・3位決定戦は第1延長まで行い、決しない場合は7mTCで勝敗を決する。
    - ②決勝戦については、第2延長まで行い、決しない場合7mTCで勝敗を決する。
  - (4) 敗者戦は同点の場合延長戦は行わず、7mTCで勝敗を決する。
- 9 競技時間 男女ともリーグ戦は20分-10分-20分、順位決定戦、決勝トーナメントは25分-10分-25分とする。
- 10 使用球 (公財)日本ハンドボール協会公認球を使用する。
- 11 参加資格 参加資格は、次の項目をすべて満たすものとする。
  - (1) 平成30年度(公財)日本ハンドボール協会「一般A」登録されたチーム及び個人。
  - (2) ジャパンオープンハンドボールトーナメント本大会に出場するチーム及び個人は参加できない。
  - (3) 各ブロックの出場枠は男女とも次のとおりとする。

九州ブロック	四国ブロック	中国ブロック	開催地	計
6	2	3	1	12

- (4) 日本ハンドボールリーグ(「一般L」登録)・全日本学生連盟・全国高体連に登録され

- たチーム及び個人は参加できない。  
(5) 中学生以下の参加は認めない。

12 登録人数

- (1) 大会エントリーは、役員6名以内、選手16名以内とする。  
(2) ゲームエントリーは、役員4名以内、選手16名以内とする。

13 表彰

- (1) 第1位～第3位までを表彰する。  
(2) 優勝チームには、男女とも(公財)日本ハンドボール協会会長杯を授与する。

14 申込方法 (公財)日本ハンドボール協会Web登録システムからの大会参加申し込みによる。

〒160-0003 東京都新宿区本塩町 第2田中ビル

(公財)日本ハンドボール協会 TEL03-6709-8940 FAX03-6709-8941

<https://handballer.jp/>

- (1) 選手変更のあるチームは、選手変更届け用紙に必要事項を記入し、代表者会議前までに本部まで提出すること。なお、選手変更に関する証明書の提出は求めない。  
(2) 参加申込書の番号と試合時のユニフォームの番号は同一とする。  
(3) 申込期限 平成30年6月11日(月) 23:59までにWeb申込を完了すること。

15 参加料 1チーム 30,000円

「振込口座」中国銀行 西大寺支店 普通口座 1836291  
岡山県ハンドボール協会 会長 尾崎 茂

16 組合抽選 平成30年6月12日(火)日本ハンドボール協会と主管協会で行う。

17 諸会議 会場 岡山県総合グラウンド体育館(ジップアリーナ岡山) 会議室

TD会議 平成30年7月6日(金) 17時30分～

審判会議 平成30年7月6日(金) 18時00分～

代表者会議 平成30年7月6日(金) 18時30分～

開会式 代表者会議とかねて行う。

閉会式 決勝戦終了後、会場にて行う。

18 連絡先 岡山県ハンドボール協会事務局 岡山県立倉敷琴浦高等支援学校 安井 誠

〒711-0903 岡山県倉敷市児島田の口1-1-16 TEL 086-477-9301

19 その他

- (1) 選手及び役員は、平成30年度登録証を持参すること。登録証を所持していない場合は、試合に参加・出場できない。  
(2) 服装や、装具については平成30年度競技規則の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に準ずる。  
(3) 体育館では、両面 テープのみ使用を認める。松ヤニ、松ヤニスプレーの使用を禁止する。また、練習で使用するボールも松ヤニのついているものは使用を禁止する。  
(4) 二足制を厳守すること。  
(5) ユニフォームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。  
(6) 大会参加チームの役員・選手は、大会中は健康保険証を持参すること。なお各チームの選

手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入していることが望ましい。

- (7) 競技中に生じた疾病・傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切負わないものとする。
- (8) 開会式には、各チーム代表者2名で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。
- (9) 大会期間中に撮影された写真等は、報告書、広報紙、ホームページ等に掲載されることがあります。
- (10) 本大会での選手等の計画輸送は、一切行いませんので、各チームにて移動手段の確保をお願いいたします。
- (11) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (12) 本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (13) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を日本ハンドボール協会へ別途提出している者のみエントリーできる。
- (14) 本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (15) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtrue.japan.org>) にて確認すること。
- (16) 大会当日は、他の大会や会議などのため会場周辺、宿舎などの混雑が予想されます。宿泊、弁当等が必要な場合は、下記までお問い合わせください。

株式会社 n t s 日本トラベルサービス 岡山営業所 所長 室屋 亮太  
〒700-0927 岡山市北区西古松321-103-103  
TEL 080-1648-3469 E-mail [r.muroya@nts-travel.jp](mailto:r.muroya@nts-travel.jp)